

託児は同時に申し込み。
△子育て・家族支援者養成講座
座▽
子育て支援者としての能力の向上を目指す講座です。

11月6日(月)～12月16日(土)午前9時～午後5時。全10回。
所 エルプラザ(14階)ほか。
対 子育て支援活動への参加を希望する20歳以上の方40人。
料 1万2千円。

9月15日(金)から。 (先着)
申 9月15日(金)から。 (先着)
申 申込先・詳細 子育て支援総合センター(中央区南3西7) (208)7961

ワーキング・マタニティスクール
妊産中の健康管理、交流会、保育園情報の提供など。
日 10月14日(土)午後1時～3時30分。ちえりあ(12階)。
対 働きながら出産・育児を希望する初妊婦と配偶者80人。
申 FAX、E。上欄必要事項を記入し、9月11日(月)から母

子衛生研究会 (☎) (521) 2426、FAX (521) 3695、E hokkaido@mch.or.jp)へ。(先着)
詳細 地域保健課 (☎) (21) 2306

家庭教育学級学習会
子育てで最も大切なこと。
日 10月23日(月)午前10時～正午。
所 東区民センター(東区北11東7)。
対 小中学生の保護者50人。
申 9月11日(月)から生涯学習推進課へ。(先着)

生涯学習推進課 (☎) (21) 3872
詳細 生涯学習推進課 (☎) (21) 3872

ポリオ(小児まひ)ワクチンのお知らせ
日時と会場は区民のページをご覧ください。市コールセンターへご確認ください。
対 生後3カ月以上90カ月未満の子供は無料。
注意事項 ①予防接種のしおり

読み、必要性や副反応について理解する。②予防票に必要事項を記入し持参する。③吐くことがあるので、服用後30分は授乳などを控える。
※次に該当する方は、ワクチン服用できません。
①37.5度以上の発熱がある。
②ひどい下痢をしている。
③麻しん、風しん、BCGなどの生ワクチンを接種してから27日間以上経過していない。
④三種混合ワクチンなどの不活化ワクチンを接種してから6日間以上経過していない。
⑤麻しんが治ってから4週間以上経過していない。
⑥風しん、水痘、おたふくかぜにかかってから4週間以上経過していない。
⑦突発性発疹、手足口病などにかかってから2週間以上経過していない。
⑧その他医師に服用が適当でないとは判断された場合。
△昭和50年～52年生まれの方▽
ポリオの免疫を保有している

る方の割合が、ほかの年齢層に比べて低い。次の場合、再度ポリオワクチン接種をお勧めします。
①ポリオウイルス常在国(アフリカ、東地中海、東南アジアなど)に渡航するとき。②お子さんがポリオワクチン服用するとき。
料 千円。

赤十字救急法救急員養成講習
急病人やけが人を医師に引き継ぐまでの応急手当。
日 10月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)午前9時～午後5時。最終日検定。
所 赤十字会館(中央区北1西5)。15歳以上の方30人。
料 3千円。
申 往復はがきの上欄必要事項

心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の使用法など。
日 10月23日(月)～25日(水)午前9時～午後5時。
所 市民防災センター。
対 講習後、町内会などで応急手当への指導に従事できる18歳以上の方30人。
料 4千200円(テキスト希望の方のみ)。
申 往復はがき(1人1枚)に上欄必要事項と勤務先か団体名を記入し、9月19日(火)(必着)までに防災協会(〒003-0023白石区南郷通6北市民防災センター内)へ送付。(抽選)
詳細 防災協会 (☎) (861) 1211

と生年月日、性別を記入し、9月19日(火)(必着)までに日赤札幌市地区本部(市役所内/1階)へ送付。(抽選)
詳細 日赤札幌市地区本部 (☎) (21) 3339

赤十字救急法救急員養成講習
急病人やけが人を医師に引き継ぐまでの応急手当。
日 10月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)午前9時～午後5時。最終日検定。
所 赤十字会館(中央区北1西5)。15歳以上の方30人。
料 3千円。
申 往復はがきの上欄必要事項

広告欄